

## 地域密着型サービス運営推進会議 報告書

- 会議名称：令和5年度 第3回（第103回）地域密着型運営推進会議
- 事業所名：グループホームなのはな
- 種類：グループホーム
- 日時：令和5年 8月31日（木） 19時00分 ～ 19時30分
- 会場：グループホームリビング

### ■出席者：

区分	人数	区分	人数
利用者代表			
利用者の家族	1	市役所職員	1
地域住民の代表	5	その他	
知見を有する者	1	事業者	3

### ■議題：

#### （1）入居者さまの状況報告

※令和5年 8月 31日 現在9室（満室）

- ・ 7 / 1 体重測定
- ・ 7 / 18 往診
- ・ 8 / 1 体重測定
- ・ 8 / 22 往診

#### （2）行事实施報告

- ・ 7 / 7 七夕  
利用者様と作ってきた短冊や紙細工を笹に飾り付け！互いの願い事を語らいながら、小さい頃に思いを馳せて楽しそうに話されていました。皆さまが健康に過ごせますように！
- ・ 8 / 22 夏祭り  
昼間はレクリエーションで盛り上がり、たこ焼きを皆で焼いたりすいかを食べながらワイワイ！！夜はホーム庭にて花火を楽しんでいただきました。童心にかえったような表情が印象深い夏の思い出ができました。
- ・ 8 / 23 男性利用者様2名（88歳、93歳）の誕生日会  
お二人とも普段は物静かですが、時に素敵な笑顔をされる利用者様と、時に口づさむ歌がとても上手な利用者様のダブル誕生日会です！照れくさそうにしていますが、美味しい食事と皆さまからのお祝いに顔がほころんでいました。

※行事については、新型コロナウイルス感染拡大防止策（手指消毒、マスク着用等）を講じたうえで実施しております。また、密を避けるため、外出支援について、天気の良い日の昼間に施設周辺の散歩をするなどしております。

#### （3）行事予定報告

- ・ 9 / 18 敬老会

#### (4) 職員の状況等

- ・ 10/22にネパール人2名(女性。グループホーム勤務)が入社してから10カ月程が経過し、二人とも体調を崩さず楽しく生活しているようです。仕事では、前回推進会議から、会話や文字から読み取る力の向上がみられることと、少しずつ漢字での記録できるようになっており、順調にスキルアップしています。今後は体調に関する正常と異常の判断の精度やアセスメント力の向上にも努めてまいります。

6/23の三重県認知症介護基礎研修では多くの漢字や専門用語に物怖じせず、要点を捉えて積極的に発言している姿があり、滞りなく受講を修了しました。

また、電話対応(日本人スタッフへの引継ぎ等)については、基本的な電話対応はできるようになりましたが、まだまだ不安な面もありますので、お電話やご来所の際にはご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

引き続き、少しでも彼女らが心地よく安心して生活し働けるよう、スタッフみんなでフォローしていきます。

- ・ 7/28 消防訓練実施
- ・ 8/10 社内研修「食中毒予防について」  
研修担当：社内看護師 I氏  
食中毒予防における衛生管理のポイントについて

#### (5) ヒヤリハット・事故報告

- ・ 令和5年6月29日 ~ 令和5年8月31日まで  
ヒヤリハット：0件 事故：4件(重大：0件、中度：0件、軽度：4件)

※事故報告については、

①重大事故：骨折や死亡など行政への報告を要する重大な事故

②中度事故：医療機関受診は不要であるが、医師の指示を要する負傷など中程度の事故

③軽度事故：治療にあたり、施設内の看護師の指示で足りる程度の傷などの軽微な事故と区分しております。

#### (6) その他報告、連絡事項

- ・ 当ホームでは、4月1日から面会制限を一部緩和しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更以降、感染拡大状況が不透明であるため、更なる緩和は慎重に考えております。何卒、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。
- ・ 前回の運営推進会議(令和5年4月)以降、社内でコロナ感染者が1名発生しました。当人は微熱と咳があった程度の軽症であり、平時から感染対策を講じ、速やかに自宅療養を行ったため、幸い施設内での接触者はなく、影響はありませんでした。  
なお、当ホームの利用者様については、コロナ禍の始まり以降、感染者、濃厚接触者ともに0名です。
- ・ 三重県の社会的検査事業について、昨年2月下旬から会社全体で参加させていただいております。引き続きコロナ5類移行後についても、三重県の「高齢者施設・障害福祉施設の従事者を対象とした新型コロナウイルス感染症に係る社会的検査(抗原定性検査)」事業に参加させていただき、感染対策の徹底ならびに感染者の早期発見と早期対応に努める所存です。(直近の抗原定性検査は8/18に実施。陽性者なし。)
- ・ まだまだ温湿度が高い日々が続きますので、熱中症や食中毒等の予防のため、室温調整やこまめな水分補給、衛生管理を徹底し、利用者様が安心して過ごせるよう努力してまいります。

(7) 質疑応答・ご意見等

・なのはな

本日は運営推進会議にご参加いただきありがとうございます。  
議案書内容について、ご意見ご質問等ございますでしょうか。

・老人会長様

コロナ感染後の後遺症について、実際はどのような症状が聞かれますでしょうか。

・なのはな

あくまで、社員等に関する少ないデータですが、後遺症としては、味覚障害や咳・倦怠感の残存が聞かれます。しかし、いずれも数週間以内には改善しているとのこと。

また、感染者も公表値ではみえにくいですが、水面下では感染者が増加しているように感じます。

・民生委員様

たしかに、身の回りでもよく聞きます。気を付けるように伝えます。

コロナが5類に移行してからしばらく経ち、私たちの活動も特に厳しい制限はなくなってきましたが、介護施設はどうでしょうか。

・なのはな

コロナの扱いが5類に引き下げられ、社会的には様々な制約が緩和されており、マスクを着用している人も減ってきたように思いますが、高齢者を支える私たちにとっては、未だにコロナへの危機感は変わっていません。

一方で、少し前に和具で盆踊りが急遽開催され、多くの人が集まり賑わっていましたが、その時に感じたのは、その場所の空気感や人とつながっている感覚でした。これは、利用者も同じではないかと感じ、やはり電話や手紙だけではなく、実際に行ったり会ったりすることは大切だと実感しました。

グループホームとしては、利用者様のご家族や社会との“つながり”や“生きがい”を支援することも重要な役割の一つであると考えています。今後、利用者様の安全を重視しつつも、“つながり”や“生きがい”の支援に努めるべく、現行の面会制限（事前予約制、1回2名まで、20分以内 等）の維持、食事の充実、行事等の工夫に努めてまいります。

・民生委員様

盆踊りはもともと中止と聞いていましたが、短期間で多くの人が集まったみたいですね。たしかに、実際に会ったりするのは感じ方が違いますね。まだまだ催しができる感じではないところも多く、今後どうなるかわからないですね。

感染対策と折り合いをつけて面会を維持されていますが、面会制限自体の受け入れも難しい方もみえるかと思います。コロナもインフルエンザと扱いはほとんど同じで、必要性があるから制限をしているということを伝えれば理解されると思います。

・なのはな

今回の運営推進会議では、地域の状況の共有と、GHの取り組みに対する貴重なご意見や情報をありがとうございました。今後とも、集合形式にて運営推進会議へご参加いただきたくお願い申し上げます。なお、新型コロナウイルス等の感染拡大状況によって、運営推進会議の対面開催が困難と判断した場合には、延期または書面開催とさせて頂く場合がございますので、あらかじめご了承願います。

以 上

【次回】令和5年10月26日（木）19：00～20：00 の予定